

表 6.16 年次別にみた乳児・

死亡数, 死亡率(出生10万対), 割合(%)²⁾

年次	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)
乳 児										
昭和45年	先 天 異 常	3 914 202.4 (15.4)	出生時損傷等	3 757 194.2 (14.8)	肺 炎 及 び 支 気 管 炎	3 295 170.4 (13.0)	詳 細 不 明 の 児	2 547 131.7 (10.0)	そ の 他 の 新 生 児 の 異 常	2 109 109.0 (8.3)
50	先 天 異 常	4 072 214.2 (21.3)	出生時損傷等	3 314 174.3 (17.3)	肺 炎 及 び 支 気 管 炎	1 720 90.5 (9.0)	詳 細 不 明 の 児	1 446 76.0 (7.6)	そ の 他 の 新 生 児 の 異 常	1 255 66.0 (6.6)
55	出産時外傷等	3 885 246.4 (32.8)	先 天 異 常	3 131 198.6 (26.4)	不慮の事故 及び有害作用	659 41.8 (5.6)	詳 細 不 明 の 児	658 41.7 (5.6)	肺 炎 及 び 支 気 管 炎	588 37.3 (5.0)
60	先 天 異 常	2 414 168.6 (30.6)	出産時外傷等	2 406 168.1 (30.5)	不慮の事故 及び有害作用	451 31.5 (5.7)	肺 炎 及 び 支 気 管 炎	268 18.7 (3.4)	心 疾 患	234 16.3 (3.0)
平成2年	先 天 異 常	2 028 166.0 (36.1)	出産時外傷等	1 185 97.0 (21.1)	不慮の事故 及び有害作用	346 28.3 (6.2)	心 疾 患	180 14.7 (3.2)	敗血症(新生児 敗血症を含む)	169 13.8 (3.0)
7	先天奇形, 変形 及び染色体異常	1 786 150.5 (35.3)	周産期に特異的 な呼吸障害等	764 64.4 (15.1)	乳幼児突然死 候 群	526 44.3 (10.4)	不慮の事故	329 27.7 (6.5)	胎児及び新生児 の出血性障害等	241 20.3 (4.8)
8	先天奇形, 変形 及び染色体異常	1 615 133.9 (35.5)	周産期に特異的 な呼吸障害等	757 62.7 (16.7)	乳幼児突然死 候 群	477 39.5 (10.5)	不慮の事故	269 22.3 (5.9)	胎児及び新生児 の出血性障害等	203 16.8 (4.5)
9	先天奇形, 変形 及び染色体異常	1 505 126.3 (34.2)	周産期に特異的 な呼吸障害等	645 54.1 (14.6)	乳幼児突然死 候 群	496 41.6 (11.3)	不慮の事故	278 23.3 (6.3)	胎児及び新生児 の出血性障害等	184 15.4 (4.2)
10	先天奇形, 変形 及び染色体異常	1 585 131.7 (36.2)	周産期に特異的 な呼吸障害等	674 56.0 (15.4)	乳幼児突然死 候 群	360 29.9 (8.2)	不慮の事故	269 22.4 (6.1)	胎児及び新生児 の出血性障害等	200 16.6 (4.6)
11	先天奇形, 変形 及び染色体異常	1 411 119.8 (35.2)	周産期に特異的 な呼吸障害等	619 52.6 (15.4)	乳幼児突然死 候 群	365 31.0 (9.1)	不慮の事故	215 18.3 (5.4)	胎児及び新生児 の出血性障害等	195 16.6 (4.9)
新 生 児										
昭和45年	出生時損傷等	3 742 193.5 (22.4)	詳 細 不 明 の 児	2 428 125.5 (14.5)	そ の 他 の 新 生 児 の 異 常	2 066 106.8 (12.3)	先 天 異 常	1 903 98.4 (11.4)	肺 炎 及 び 支 気 管 炎	1 108 57.3 (6.6)
50	出生時損傷等	3 298 173.4 (25.5)	先 天 異 常	2 119 111.4 (16.4)	詳 細 不 明 の 児	1 376 72.4 (10.7)	そ の 他 の 新 生 児 の 異 常	1 234 64.9 (9.6)	母体の妊娠時 の疾患による 新生児の障害	956 50.3 (7.4)
55	出産時外傷等	3 752 237.9 (48.1)	先 天 異 常	1 624 103.0 (20.8)	詳 細 不 明 の 児	650 41.2 (8.3)	肺 炎 及 び 支 気 管 炎	173 11.0 (2.2)	敗血症(新生児 敗血症を含む)	152 9.6 (1.9)
60	出産時外傷等	2 222 155.2 (45.3)	先 天 異 常	1 326 92.6 (27.0)	詳 細 不 明 の 児	182 12.7 (3.7)	敗血症(新生児 敗血症を含む)	152 10.6 (3.1)	肺 炎 及 び 支 気 管 炎	78 5.4 (1.6)
平成2年	先 天 異 常	1 183 96.8 (37.2)	出産時外傷等	1 097 89.8 (34.5)	敗血症(新生児 敗血症を含む)	115 9.4 (3.6)	詳 細 不 明 の 児	64 5.2 (2.0)	肺 炎 及 び 支 気 管 炎	36 2.9 (1.1)
7	先天奇形, 変形 及び染色体異常	996 83.9 (38.1)	周産期に特異的 な呼吸障害等	685 57.7 (26.2)	胎児及び新生児 の出血性障害等	231 19.5 (8.8)	周産期に特異的 な感 染 症	124 10.4 (4.7)	妊娠期間及び 胎児発育に 関連する障害	71 6.0 (2.7)
8	先天奇形, 変形 及び染色体異常	934 77.4 (38.3)	周産期に特異的 な呼吸障害等	697 57.8 (28.6)	胎児及び新生児 の出血性障害等	196 16.2 (8.0)	周産期に特異的 な感 染 症	118 9.8 (4.8)	妊娠期間及び 胎児発育に 関連する障害	80 6.6 (3.3)
9	先天奇形, 変形 及び染色体異常	885 74.3 (38.4)	周産期に特異的 な呼吸障害等	597 50.1 (25.9)	胎児及び新生児 の出血性障害等	175 14.7 (7.6)	周産期に特異的 な感 染 症	113 9.5 (4.9)	妊娠期間及び 胎児発育に 関連する障害	67 5.6 (2.9)
10	先天奇形, 変形 及び染色体異常	929 77.2 (39.5)	周産期に特異的 な呼吸障害等	624 51.9 (26.5)	胎児及び新生児 の出血性障害等	189 15.7 (8.0)	周産期に特異的 な感 染 症	113 9.4 (4.8)	妊娠期間及び 胎児発育に 関連する障害	61 5.1 (2.6)
11	先天奇形, 変形 及び染色体異常	808 68.6 (37.8)	周産期に特異的 な呼吸障害等	580 49.2 (27.1)	胎児及び新生児 の出血性障害等	184 15.6 (8.6)	周産期に特異的 な感 染 症	93 7.9 (4.4)	妊娠期間及び 胎児発育に 関連する障害	72 6.1 (3.4)

注: 1) 死因順位の並び方については、平成7年以降は475ページ、平成6年以前は476ページを参照されたい。
2) 死亡率は出生10万対、割合は乳児又は新生児死亡数を100とした場合の百分率である。
3) 昭和45、50年の「出生時損傷等」は、「出生時損傷、難産及びその他の無酸素症、低酸素症」である。
昭和54年～平成6年の「出産時外傷等」は、「出産時外傷、低酸素症、分娩死及びその他の呼吸器病態」である。

1)
新生児の死因順位

第 6 位		第 7 位		第 8 位		第 9 位		第 10 位	
死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)	死 因	死亡数 死亡率 (割合)
死 亡									
不慮の事故	1 142 59.0 (4.5)	母体の妊娠時 の疾患による 新生児の障害	1 081 55.9 (4.3)	新 生 児 の 出 血 性 疾 患	972 50.3 (3.8)	胃 腸 炎	921 47.6 (3.6)	腸 閉 塞 及 び 胃 腸 炎	424 21.9 (1.7)
母体の妊娠時 の疾患による 新生児の障害	956 50.3 (5.0)	不慮の事故	919 48.3 (4.8)	新 生 児 の 出 血 性 疾 患	612 32.2 (3.2)	心 疾 患	353 18.6 (1.8)	胃 腸 炎	336 17.7 (1.8)
心 疾 患	266 16.9 (2.2)	敗血症(新生児 敗血症を含む)	231 14.6 (2.0)	そ の 他 の 外 因	161 10.2 (1.4)	髄 膜 炎 [新生児の出血及び 新生児出血性疾患]	132 8.4 (1.1)		
敗血症(新生児 敗血症を含む)	230 16.1 (2.9)	詳 細 不 明 の 児	185 12.9 (2.3)	そ の 他 の 外 因	132 9.2 (1.7)	髄 膜 炎	74 5.2 (0.9)	悪 性 新 生 物	55 3.8 (0.7)
肺 炎 及 び 支 気 管 炎	148 12.1 (2.6)	そ の 他 の 外 因	89 7.3 (1.6)	詳 細 不 明 の 児	66 5.4 (1.2)	悪 性 新 生 物	50 4.1 (0.9)	新 生 児 の 出 血 性 疾 患	28 2.3 (0.5)
心 疾 患	143 12.0 (2.8)	周産期に特異的 な感 染 症	133 11.2 (2.6)	肺 炎	114 9.6 (2.3)	敗 血 症	107 9.0 (2.1)	妊 娠 期 間 及 び 胎 児 発 育 に 関 連 す る 障 害	76 6.4 (1.5)
周産期に特異的 な感 染 症	134 11.1 (2.9)	心 疾 患	125 10.4 (2.7)	肺 炎	90 7.5 (2.0)	妊 娠 期 間 及 び 胎 児 発 育 に 関 連 す る 障 害	84 7.0 (1.8)	敗 血 症	82 6.8 (1.8)
心 疾 患	141 11.8 (3.2)	周産期に特異的 な感 染 症	120 10.1 (2.7)	敗 血 症	97 8.1 (2.2)	肺 炎	84 7.0 (1.9)	妊 娠 期 間 及 び 胎 児 発 育 に 関 連 す る 障 害	72 6.0 (1.6)
心 疾 患	160 13.3 (3.7)	周産期に特異的 な感 染 症	125 10.4 (2.9)	敗 血 症	100 8.3 (2.3)	肺 炎	94 7.8 (2.1)	妊 娠 期 間 及 び 胎 児 発 育 に 関 連 す る 障 害	71 5.9 (1.6)
心 疾 患	130 11.0 (3.2)	周産期に特異的 な感 染 症	101 8.6 (2.5)	敗 血 症	84 7.1 (2.1)	妊 娠 期 間 及 び 胎 児 発 育 に 関 連 す る 障 害	78 6.8 (1.9)	肺 炎	70 5.9 (1.7)
死 亡									
母体の妊娠時 の疾患による 新生児の障害	1 081 55.9 (6.5)	新 生 児 の 出 血 性 疾 患	954 49.3 (5.7)	新 生 児 の 出 血 性 疾 患	298 15.4 (1.8)	心 疾 患	163 8.4 (1.0)	腸 閉 塞 及 び 胃 腸 炎	153 7.9 (0.9)
新 生 児 の 出 血 性 疾 患	604 31.8 (4.7)	肺 炎 及 び 支 気 管 炎	536 28.2 (4.2)	心 疾 患	142 7.5 (1.1)	新 生 児 の 出 血 性 疾 患	111 5.8 (0.9)	敗 血 症	103 5.4 (0.8)
新生児の出血 性及び新生児 出血性疾患	121 7.7 (1.6)	不慮の事故 及び有害作用	79 5.0 (1.0)	髄 膜 炎	71 4.5 (0.9)	そ の 他 の 外 因	70 4.4 (0.9)	心 疾 患	42 2.7 (0.5)
そ の 他 の 外 因	53 3.7 (1.1)	不慮の事故 及び有害作用	49 3.4 (1.0)	新 生 児 の 出 血 性 疾 患	40 2.8 (0.8)	髄 膜 炎	33 2.3 (0.7)	心 疾 患	32 2.2 (0.7)
そ の 他 の 外 因	31 2.5 (1.0)	新生児の出血 性及び新生児 出血性疾患	26 2.1 (0.8)	心 疾 患	25 2.0 (0.8)	悪 性 新 生 物	13 1.1 (0.4)	不 慮 の 事 故 及 び 有 害 作 用	10 0.8 (0.3)
乳幼児突然死 候 群	53 4.5 (2.0)	心 疾 患	51 4.3 (2.0)	敗 血 症	37 3.1 (1.4)	代 謝 障 害	30 2.5 (1.1)	出 産 外 傷 [不慮の事故]	16 1.3 (0.6)
乳幼児突然死 候 群	45 3.7 (1.8)	敗 血 症	35 2.9 (1.4)	心 疾 患	34 2.8 (1.4)	出 産 外 傷	21 1.7 (0.9)	肺 炎	19 1.6 (0.8)
乳幼児突然死 候 群	58 4.9 (2.5)	敗 血 症	48 4.0 (2.1)	心 疾 患	42 3.5 (1.8)	他 殺	20 1.7 (0.9)	出 産 外 傷	19 1.6 (0.8)
心 疾 患	56 4.7 (2.4)	敗 血 症	42 3.5 (1.8)	乳 幼 児 突 然 死 候 群	25 2.1 (1.1)	出 産 外 傷	19 1.6 (0.8)	他 殺	18 1.5 (0.8)
心 疾 患	52 4.4 (2.4)	敗 血 症	38 3.2 (1.8)	乳 幼 児 突 然 死 候 群	19 1.6 (0.9)	出 産 外 傷	17 1.4 (0.8)	代 謝 障 害	16 1.4 (0.7)

4) 平成7年以降の「周産期に特異的な呼吸障害等」は「周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害」である。
5) 平成7年以降の「胎児及び新生児の出血性障害等」は「胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害」である。